

こどもの貧困対策に取り組みます (こどもの貧困解消事業)

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

こどもの貧困の解消に向けた対策の推進に関する法律に基づき、こどもが生まれ育った環境によって左右されることのないよう、こどもの将来の自立を後押しする環境整備と教育の機会均等を図ることを目的として、中学生向けの子どもの学習・生活支援（常設）や、学校の長期休暇中における学習・生活支援を実施しています。

(2) 令和8年度予算

事業費	11,213千円	財源内訳	国県支出金	8,033千円	その他	0千円
			地方債	0千円	一般財源	3,180千円

◎当該年度主な事業内容

1. 子どもの学習・生活支援事業委託料 10,573千円

要保護世帯（生活保護受給世帯）及び準要保護世帯（児童扶養手当受給世帯、市民税非課税世帯等経済的に困窮しており、教育委員会が援助を必要と認めた世帯）に属する中学生に対し、学習の支援、生活相談、社会性を育むためのイベント等を実施します。

2. その他謝礼 640千円

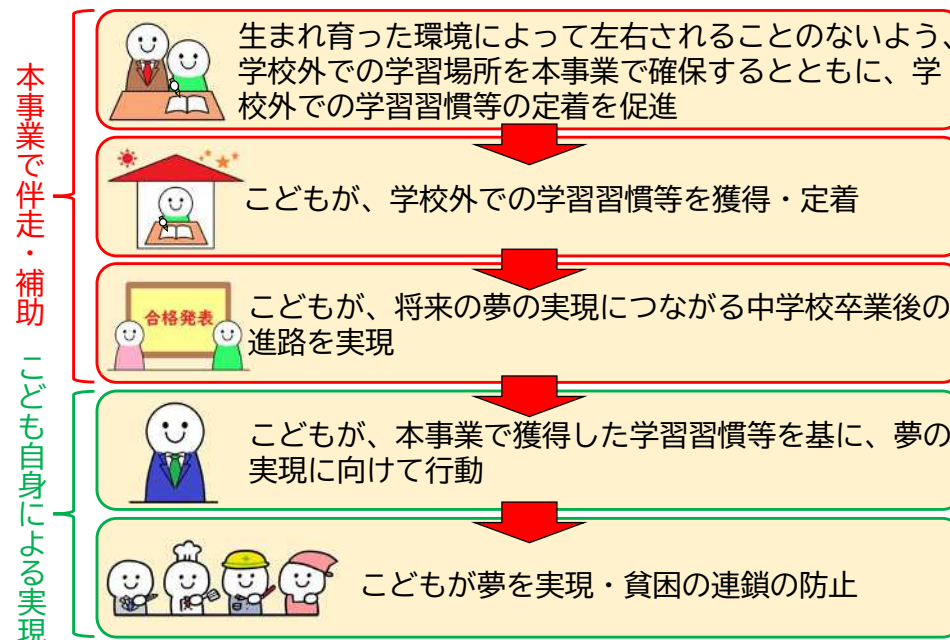
学校の長期休暇中における18歳以下のこどもの居場所の提供や学習の支援を実施します。

2. 得られる成果

こどもが自らの能力を伸ばし、社会で自立して生きていく力を身につけていくことができる環境を提供することで、貧困の連鎖の防止につなげます。

目標値や目指すべき状態	R6目標値 (実績値)	R7目標値	R8目標値
学習意欲が向上した者の割合 (利用生徒へ調査・常設)	60.0% (72.7%)	65.0%	75.0%
学習習慣定着が見られた生徒の割合 (保護者へ調査・常設)	50.0% (48.5%)	55.0%	55.0%
出席者のうち、開始時刻からの 参加生徒の割合(常設)	- (-)	70.0%	70.0%

3. 事業実施イメージ



小学生に放課後等の遊びや生活の場を提供します (放課後児童健全育成事業)

総合計画：1-1-1 子どもと子育て家庭

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に、放課後等に適切な遊びや生活の場を提供して、児童の健全な育成を図ることを目的に、市内20か所の放課後児童クラブに事業を委託します。

13小学校区で20クラブを開設することで、放課後や長期休業期間中の小学生の居場所(受け皿)を確保します。また、保護者のニーズに即した児童の預け先の環境整備に努めるとともに、安心安全に利用していただけるよう放課後児童クラブの全体的な質の向上を図ります。

(2) 令和8年度予算

事業費	333,361千円	財源 内訳	国県支出金	173,274千円	その他	0千円
			地方債	0千円	一般財源	160,087千円

◎当該年度主な事業内容

市内20か所の放課後児童クラブに運営を委託し、適切な委託料や補助金を支出することで、事業の着実な推進を図ります。

また、発達障がい等に関する専門的知識を有するアドバイザーによる『放課後児童クラブ巡回支援』については、子育て相談課と連携して実施することで、障がい児等の受入れを促進し、児童が安心して過ごせるよう環境整備を行うとともに、はたらく親を応援します。

1. 放課後児童健全育成事業委託料【国・県】	276,959千円
2. 入所児童奨励費	54,792千円
3. 放課後児童クラブ巡回アドバイザー謝金【国・県】	240千円

2. 得られる成果

児童の健全な育成に寄与するとともに、子育てと仕事の両立を図ることができ、はたらく親の応援につながります。

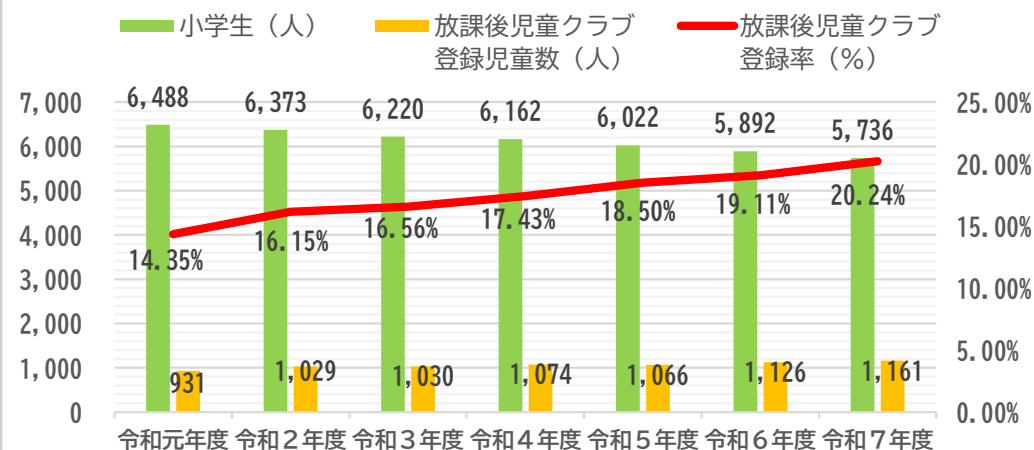


目標値や目指すべき状態	R6目標値 (実績値)	R7目標値 (実績値)	R8目標値
登録児童数(人) (各年度4月1日時点)	1,204 (1,126)	1,098 (1,161)	1,114

3. 参考データ

放課後児童クラブの推移

(各年度4月1日時点)



小学校内に放課後等の居場所を開設します

(小学校児童放課後等居場所づくり事業)

歳出科目：03.02.02.14.50

総合計画：1-1-1 子どもと子育て家庭

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

すべての児童が放課後や夏休み等の時間を安心して過ごせる居場所を確保するため、小学校敷地内に放課後児童クラブ、児童センターの一部、放課後子ども教室の3つの機能を集約した新たな居場所を開設し、民間委託による一括管理・運営を行います。

(2) 令和8年度予算

事業費	54,369千円	財源 内訳	国県支出金	22,296千円	その他	375千円
			地方債	0千円	一般財源	31,698千円

◎当該年度主な事業内容

1. 亀崎小学校児童の居場所運営委託料 31,244千円

亀崎小学校の空き教室を利用し、児童の居場所事業を民間委託により一括管理・運営を行います。

2. 横川小学校児童の居場所運営委託料 16,551千円

横川小学校の空き教室を利用し、児童の居場所事業を民間委託により一括管理・運営を行います。

2. 得られる成果

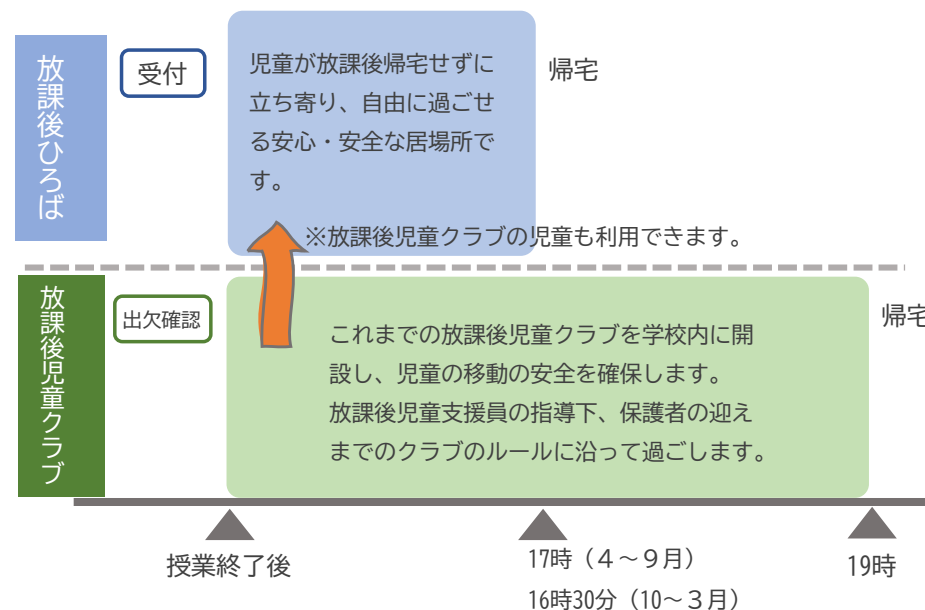
小学校の敷地内で安心・安全に過ごすことができる環境に加え、同世代や多世代と交流しながら充実した放課後の時間を過ごすことができる環境を提供できます。

目標値や目指すべき状態	R6目標値 (実績値)	R7目標値	R8目標値
居場所施設の整備数	0 (0)	1か所	2か所

3. 事業実施イメージ

放課後の利用イメージ（通常授業時）

原則、帰宅せず、施設を利用。



小学校内に早朝の居場所を開設します (小学校児童早朝居場所づくり事業)

歳出科目：03.02.02.14.51

総合計画：1-1-1 子どもと子育て家庭

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

保護者の出勤時間より児童の登校時間が遅い家庭においては、児童を家に残して出勤しなければならない状況があるため、学校施設内に始業前の児童が安心して過ごせる居場所を確保する。

(2) 令和8年度予算

事業費	1,236千円	財源 内訳	国県支出金	0千円	その他	0千円
			地方債	0千円	一般財源	1,236千円

◎当該年度主な事業内容

1. 小学校早朝居場所づくり事業委託料 1,179千円

小学校施設を活用し、児童の居場所事業を民間委託により一括管理・運営を行います。

2. 小学校児童の傷害保険料 33千円

小学校施設を活用し、児童の居場所事業を民間委託により一括管理・運営を行います。

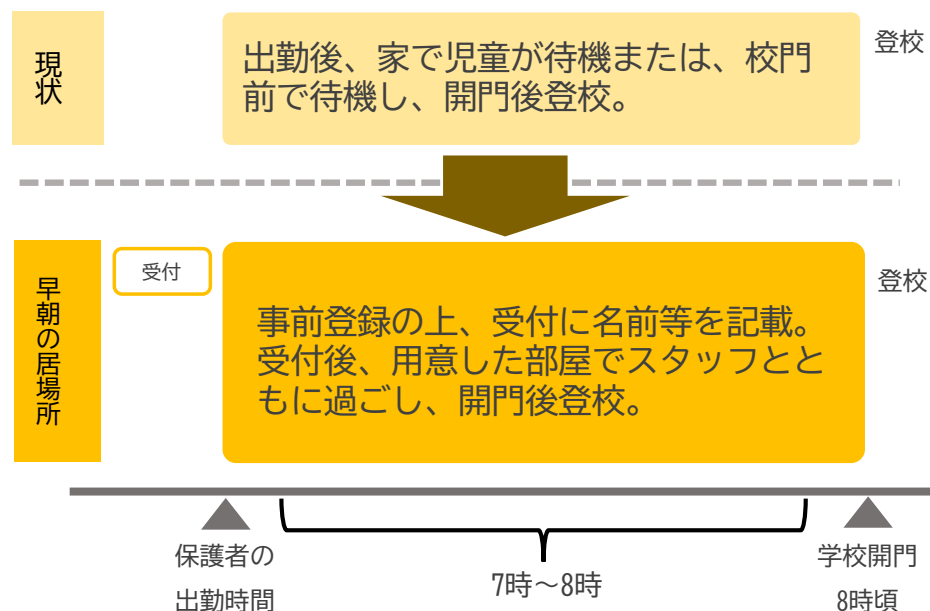
2. 得られる成果

始業前に児童が過ごせる居場所を小学校敷地内に確保することにより、児童の安心確保と保護者の子育て・就労の両立支援を行うことができる。

目標値や目指すべき状態	R6目標値 (実績値)	R7目標値	R8目標値
居場所施設の整備数	0 (0)	0か所	1か所

3. 事業実施イメージ

早朝の利用イメージ (通常授業時)



ひとり親家庭等の自立を支援します (ひとり親家庭等自立支援対策事業)

歳出科目：03.02.03.10.05

総合計画：1-1-1 子どもと子育て家庭

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

生活が不安定になっているひとり親家庭等の生活基盤の整備を図るとともに、安定した収入を得るための就労支援により、ひとり親家庭等の自立を図ることを目的に、資格取得に当たっての給付金の支給、就職活動等を行う際のこどもの預かりに関する助成、離婚前後の親向け相談会等を実施しています。

ひとり親家庭等が自立した生活を行うための各種サポート事業を実施するものです。

(2) 令和8年度予算

事業費	4,792千円	財源 内訳	国県支出金	3,317千円	その他	0千円
			地方債	0千円	一般財源	1,409千円

◎当該年度主な事業内容

1. 高等職業訓練促進給付金 4,080千円

就職に役立つ技能や資格取得のため、養成機関にて1年以上就学する場合に給付金を支給することにより、より良い就業環境に就くことを支援し、ひとり親家庭等の自立を図ります。

2. 資格取得等就業支援事業委託料 150千円

ひとり親家庭等に対し、就業支援のための講座を実施することにより、就業に必要な技能や資格の習得を支援し、ひとり親家庭等の自立を図ります。

2. 得られる成果

ひとり親家庭等が就業し、経済的に自立した生活を営むことができるようになり、こどもの健全な育成につながる。

目標値や目指すべき状態	R6目標値 (実績値)	R7目標値	R8目標値
ひとり親家庭等自立支援計画策定時の目標達成率	90.0% (91.0%)	90.0%	92.0%



3. 事業実施イメージ

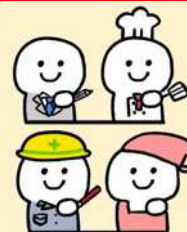
本事業で伴走・補助等



母子・父子自立支援員が、ひとり親からの相談に応じ、その自立に必要な情報提供及び指導を行う。
状況に応じ、ひとり親家庭等自立支援計画を策定し、個別に目標設定する。



ひとり親家庭等が各種サポート事業を利用
・資格取得等就業支援事業
・ひとり親家庭等日常生活支援事業
・自立支援教育訓練給付金事業
・高等職業訓練促進給付金事業 等



○資格取得・就業支援系事業の利用者
⇒資格を取得し、安定した収入を得るための就労につなげる
○保育・家事支援系事業の利用者
⇒子育てや生活面をサポートし、自立した生活の維持につなげる

ファミリーサポート事業の利用促進を図ります (ファミリーサポート利用促進事業)

歳出科目：03.02.06.02.01

総合計画：1-1-1 子どもと子育て家庭

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

子育ての手助けが必要な方（依頼会員）と子育ての手助けをしたい方（援助会員）をつなぎ、地域で子育てを助け合う相互援助活動であるファミリーサポート事業の利用促進を図ります。

(2) 令和8年度予算

事業費	524千円	財源内訳	国県支出金	160千円	その他	17千円
			地方債	千円	一般財源	347千円

◎当該年度主な事業内容

令和6年度までに配布した無料券の利用を図るために「お試し無料券体験会」を継続実施し、利用しやすい環境を提供します。

安心して援助活動を行っていただくために、活動する援助会員の方に感染症対策物品を配布します。

依頼会員の多様なニーズに対応するため援助会員の確保を行う。

2. 得られる成果

子育て中の保護者の不安を和らげ、負担を軽減するとともに、地域で子育てを助け合う環境の充実につながります。

目標値や目指すべき状態	R6目標値 (実績値)	R7目標値	R8目標値
新規援助会員登録者数	20 (11)	20	20

3. 事業実施イメージ



子育て支援センター事業の充実を図ります (子育て支援センター事業)

歳出科目：03.02.06.02.51

総合計画：1-1-1 子どもと子育て家庭

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

子どもの健やかな育ちと親の子育て力の向上とともに、地域全体で子育てをする意識の醸成を図り、誰もが安心して子育てができる環境づくりを推進するものです。

(2) 令和8年度予算

事業費	41,919千円	財源 内訳	国県支出金	9,857千円	その他	7,064千円
			地方債	千円	一般財源	24,998千円

◎当該年度主な事業内容

地域子育て支援拠点ははんだっこの運営（親子交流の場（プレイランド）の提供や講座の開催、相談事業など）と事業の推進、乳幼児一時預かり事業、また本年度より乳児等通園支援事業（子ども誰でも通園制度）をはんだっこので実施します。

1. 子育て支援事業委託料	13,293千円
2. 乳幼児一時預かり事業委託料	23,622千円
3. 乳児等通園支援事業委託料	1,013千円

2. 得られる成果

子育て親子の交流の場の提供や相談支援、子育て支援に関する情報の提供や講習会を実施することで、子育ての不安や悩みの解消、育児に対する保護者の負担軽減につながります。

また、一時預かりにおいて、育児に対する保護者の負担軽減の他にリフレッシュする時間を提供することができます。

乳児等通園支援事業については、こどもが家族以外の人や同じ年頃のこどもとふれあい、物や人への興味や関心を広げ、社会情緒的な発達を支え成長するための経験を提供することができます。

目標値や目指すべき状態	R6目標値 (実績値)	R7目標値	R8目標値
プレイランド新規利用登録者数	2,400 (2,221)	2,400	2,400

3. 事業実施イメージ



障がい特性に応じた療育支援を行います (児童発達支援センターつくし学園管理運営事業)

歳出科目：03.02.05.02.01

総合計画：1-1-1 子どもと子育て家庭

1. 事業の内容**(1) 事業目的・概要**

つくし学園において、未就学の発達・知的障がい児、肢体不自由児が日々通園することにより、健康的な身体づくりと基本的な生活習慣の取得を促していく。また、個々の障がい特性に応じた指導育成実施のため、職員の資質の向上を図り療育の質を高めていく。

(2) 令和8年度予算

事業費	28,792千円	財源 内訳	国県支出金	412千円	その他	28,380千円
			地方債	0千円	一般財源	0千円

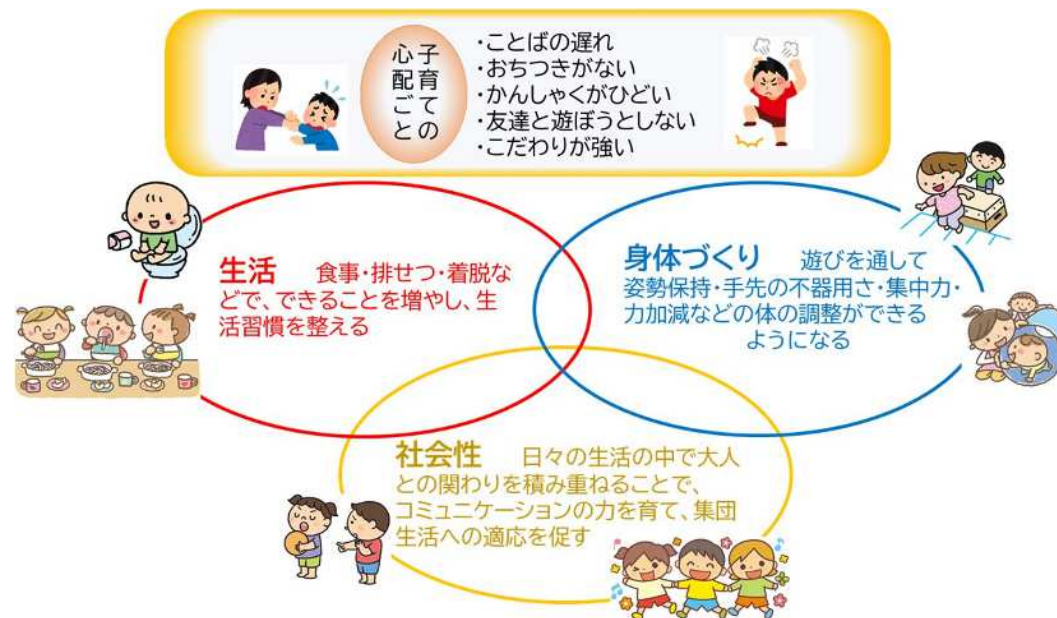
◎当該年度主な事業内容

1. 障がい児療育指導謝金	1,550千円
2. 通園バス運行管理委託料	9,625千円
3. 第三者評価業務委託料	162千円
4. 研修負担金	116千円

2. 得られる成果

個々の障がい特性に応じた指導育成や訓練などを行うことで、日常生活に必要な生活習慣の習得を促すことができます。

目標値や目指すべき状態	R6目標値 (実績値)	R7目標値	R8目標値
園児の進級・就学先等の相談支援達成度	— (—)	—	100%

3. 事業実施イメージ

発達に心配のある子どもの適切な支援につなげます

歳出科目：03.02.05.02.02

(児童発達支援センターつくし学園地域支援事業) 総合計画：1-1-1 子どもと子育て家庭

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

児童発達支援センターとして、4つの中核機能を備えるとともに、地域全体で障がい児に提供する支援の質を高め、障がい児の支援体制の強化を図ることを目的に、以下の事業を実施します。

- ・発達支援相談「あゆみ」
- ・保育所等訪問支援「すてっぴ」
- ・家族等支援「ペアレントプログラム」、「ペアレントトレーニング」
- ・巡回療育支援事業
- ・地域講演会及び支援者向け研修会

(2) 令和8年度予算

事業費	3,027千円	財源内訳	国県支出金	2,102千円	その他	925千円
			地方債	0千円	一般財源	0千円

◎当該年度主な事業内容

1. 講師謝金	150千円
2. 巡回療育支援謝金	2,244千円
3. 地域生活支援促進事業委託料	144千円

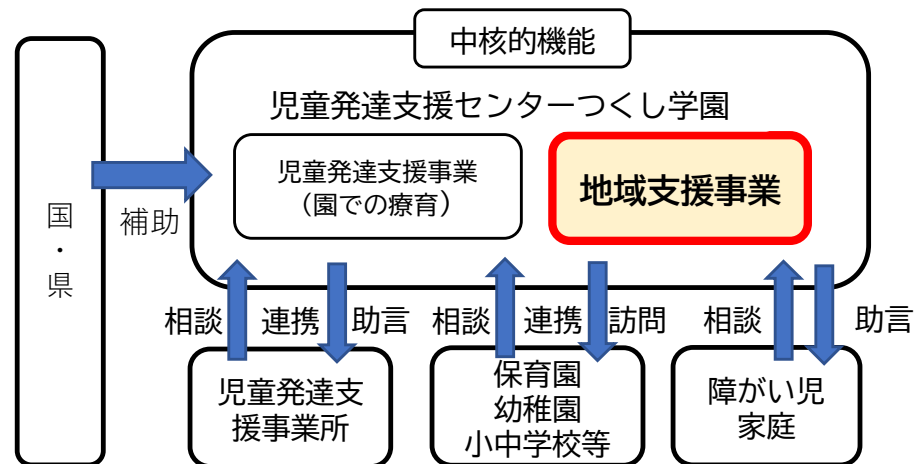
2. 得られる成果

地域全体で、障がい児に提供する支援の質の向上と支援体制の強化を図ることができます。

目標値や目指すべき状態	R6目標値 (実績値)	R7目標値	R8目標値
相談支援事業による支援人数	1,500人 (1,926人)	1,500人	1,500人
保育所等訪問支援事業による支援人数	175人 (86人)	175人	175人
巡回療育支援事業による支援回数	240回 (204回)	240回	240回

3. 事業実施イメージ

センターは、施設の有する専門機能を活かし、地域の障がい児やその家庭への相談、障がい児を預かる施設への援助・助言を併せて行うなど、地域の中核的な療育支援施設の役割を担います。



妊娠期から切れ目ない支援を行います (母子健康増進事業)

歳出科目：04.01.01.06.02

総合計画：1-1-1 子どもと子育て家庭

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

すべての子どもが心身ともに健やかに生まれ育つことを目的とし、母子保健法に基づき、母性並びに乳幼児等の健康の確保及び増進を図ります。妊娠期から切れ目ない支援を目指す利用者支援事業を行い、地域で安心して子育てが行えるよう相談支援の充実を図ります。

(2) 令和8年度予算

事業費	3,844千円	財源内訳	国県支出金	2,171千円	その他	0千円
			地方債	0千円	一般財源	1,673千円

◎当該年度主な事業内容

母子保健事業従事者謝金 2,275千円

母子保健事業支援委託料 663千円

母子保健事業実施経費 906千円

2. 得られる成果

地域で安心して出産し、子育てをすることができます。

目標値や目指すべき状態	R6目標値 (実績値)	R7目標値	R8目標値
産後1か月までの指導・ケアの満足度	85% (85.8%)	85%	88%
たんぽぽの日 親の意識改善率※	80% (73.2%)	80%	80%

※教室で伝えている子どもの関わり方が実践できた方の率

3. 事業実施イメージ

妊娠期から切れ目ない支援を行います。



不妊治療に要する費用の一部を助成します (不妊治療費助成事業)

歳出科目：04.01.01.06.52

総合計画：1-1-1 子どもと子育て家庭

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

不妊に悩む夫婦に対し、不妊治療（保険適用の治療のみ）に要する費用の一部を助成することにより、その経済的な負担の軽減を図ります。不妊治療に要する費用は高額なため、治療を敬遠し、あきらめてしまう夫婦も多いことから、少子化対策の一つとして事業を実施しています。

(2) 令和8年度予算

事業費	14,569千円	財源 内訳	国県支出金	0千円	その他	0千円
			地方債	0千円	一般財源	14,569千円

◎当該年度主な事業内容

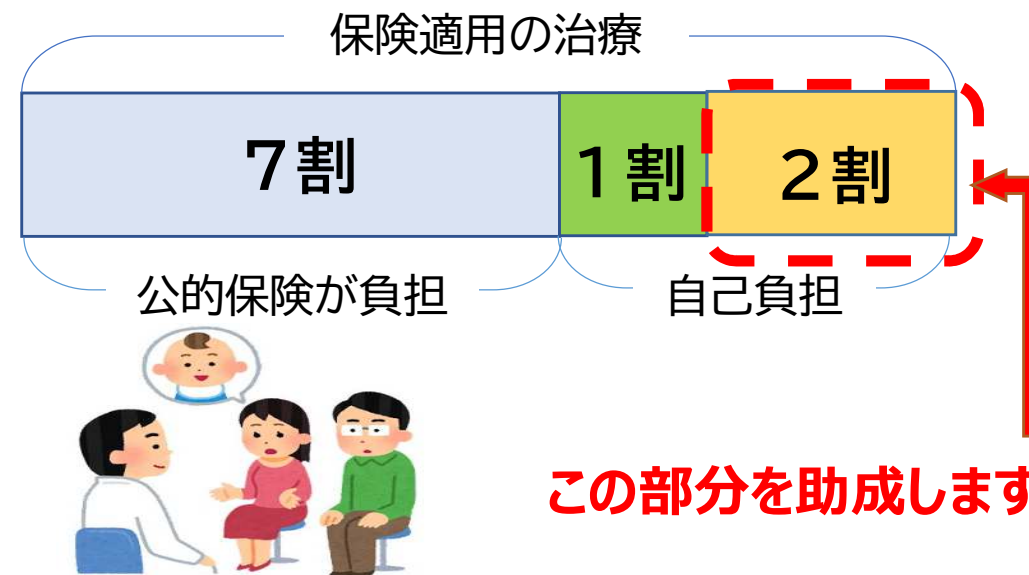
1. 不妊治療費助成金 14,569千円

2. 得られる成果

自己負担した保険適用の不妊治療費に対して、自己負担額の2/3（上限なし）の助成を行い、経済的支援をすることで、若い世代の不妊治療が促進されます。その成果として、令和6年度は80組の夫婦が妊娠に至っています。

目標値や目指すべき状態	R6目標値 (実績値)	R7目標値	R8目標値
不妊治療費助成金の申請件数	— (165)	—	183
不妊治療費助成金を支給した夫婦で妊娠した件数	— (80)	—	89

3. 事業実施イメージ



保育園選考事務にAIシステムを活用します (入園選考事務ICT化事業)

歳出科目：03.02.01.10.50

総合計画：1-1-2 幼児教育・保育

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

保育園等への入園受付事務を円滑に行うため、ICT（AI入所選考システム）を導入し、AIが入園先を素早くマッチング処理することで、入所選考に係る時間が短縮されるとともに申込者への入所決定通知を早めることができ、保護者の仕事復帰や育児休暇の延長といった勤務先との調整がしやすくなります。

また、申込状況や選考結果が管理しやすいシステムにより業務効率化を図ります。

(2) 令和8年度予算

事業費	1,730千円	財源 内訳	国県支出金	0千円	その他	0千円
			地方債	0千円	一般財源	1,730千円

◎当該年度主な事業内容

令和7年10月に実施した令和8度4月入園一斉申込よりICT（AI入所選考システム）を導入しました。引き続き、適正かつ円滑に入所選考を行います。

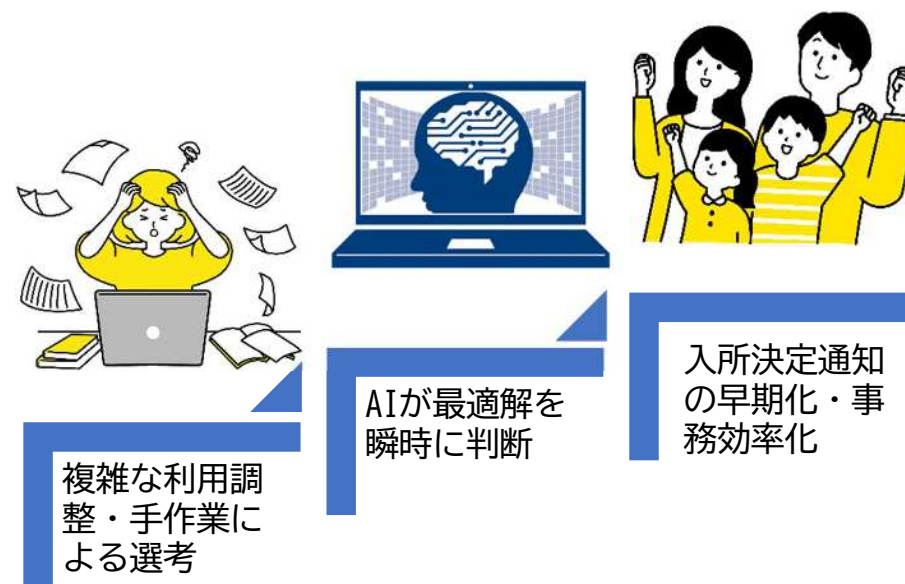
1. 情報システム保守委託料 1,730千円

2. 得られる成果

ICT（AI入所選考システム）を導入したことで、手作業で行っていた入所選考事務処理時間が短縮され、申込者への入所決定通知を早めることができ、市民サービスの向上を図ります。

目標値や目指すべき状態	R6目標値 (実績値)	R7目標値 (実績値)	R8目標値
一斉申込開始日から決定通知 発送までの期間	未実施 (54日)	50日 (42日)	40日

3. 事業実施イメージ



民間保育所運営事業を実施します (民間保育所運営事業)

歳出科目：03.02.02.50.50

総合計画：1-1-2 幼児教育・保育

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

公立保育園のみでは全ての保育ニーズに対応できないことから、民間事業者へ保育園等の運営を委託します。民間事業者へは委託費を施設型給付費として支給するとともに、運営費等を一部補助金として交付することで児童の健全育成を実現し、増加傾向にある低年齢児の保育ニーズを始めとした多様化する様々な保育ニーズに対応します。

また、国の交付金を活用し、物価高騰等に伴う給食費の値上げ分について補助することで、保護者の負担軽減を図ります。

(2) 令和8年度予算

事業費	1,115,497千円	財源 内訳	国県支出金	695,524千円	その他	48,622千円
			地方債	0千円	一般財源	371,351千円

◎当該年度主な事業内容

子ども・子育て支援法の規定により、民間保育所等に施設型給付費(委託費)を支給するとともに、運営や延長保育事業等の実施に要する経費に対し補助金を交付します。

1. 民間保育所運営委託料	835,445千円
2. 民間保育所事業補助金(運営費)	166,260千円
3. 保育所等給食費軽減対策補助金(市事業)	5,580千円
4. 施設型教育・保育給付費(住吉こども園)	89,171千円

2. 得られる成果

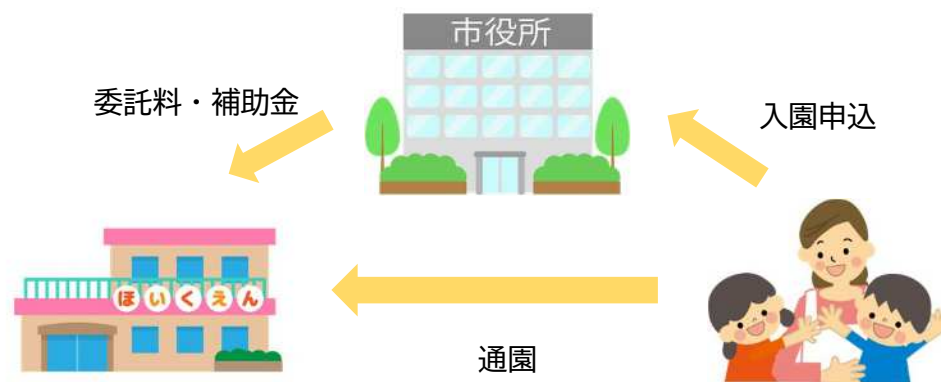
民間の力を活用し、低年齢児の保育ニーズや延長保育、一次保育など様々な保育ニーズに対応できます。

目標値や目指すべき状態	R6目標値 (実績値)	R7目標値 (実績値)	R8目標値
4月1日現在の待機児童数	0人 (0人)	0人 (0人)	0人
10月1日現在の待機児童数	0人 (69人)	0人 (16人)	0人

3. 事業実施イメージ

【支給内容】

- 運営委託料
- 補助金(人件費管理費、嘱託医報酬改善費、長時間保育・一時的保育実施費)



地域型保育事業を実施します (地域型保育事業)

歳出科目：03.02.02.50.51

総合計画：1-1-2 幼児教育・保育

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

年度途中から待機児童が発生している3歳未満児を対象に、受け入れる児童を少人数とすることで家庭的な雰囲気の中、きめ細やかな保育を行います。

事業者へは地域型保育給付費として支給するとともに、一部経費を補助金として交付することで、増加傾向にある低年齢児の保育ニーズに対応します。

(2) 令和8年度予算

事業費	321,790千円	財源 内訳	国県支出金	233,158千円	その他	0千円
			地方債	0千円	一般財源	88,632千円

◎当該年度主な事業内容

子ども・子育て支援法の規定により地域型保育給付費等を支給するとともに、延長保育事業に要する経費に対し、補助金を交付します。

1. 地域型保育給付費 316,261千円

2. 地域型保育事業補助金(延長保育事業) 4,500千円

2. 得られる成果

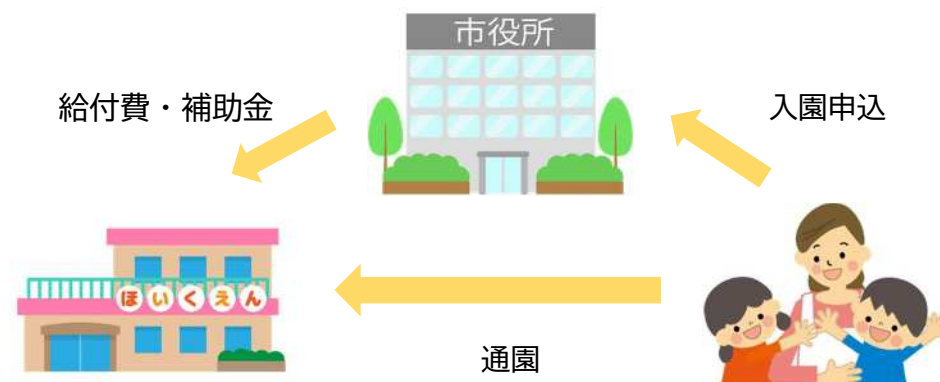
増加する低年齢児の保育ニーズに対応することにより、待機児童解消を図ることができます。

目標値や目指すべき状態	R6目標値 (実績値)	R7目標値 (実績値)	R8目標値
4月1日現在の待機児童数	0人 (0人)	0人 (0人)	0人
10月1日現在の待機児童数	0人 (69人)	0人 (16人)	0人

3. 事業実施イメージ

【支給内容】

- 地域型保育給付費
- 補助金(延長保育事業費、保育対策総合支援事業費)



3歳未満の2人目の子以降の保育料を無償化します

歳出科目：03.02.02.50.50～51／03.02.04.02.52

(多子世帯の3歳未満児保育料無償化事業)

総合計画：1－1－2 幼児教育・保育

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

認可保育園等において、3歳未満児の第2子以降の保育料を所得制限等の条件を設けず、半田市独自に無償化します。

2. 得られる成果

3歳未満児の第2子以降の保育料を無償化することにより、多子世帯の経済的負担を軽減します。

目標値や目指すべき状態

多子世帯の経済的負担の軽減

(2) 令和8年度予算

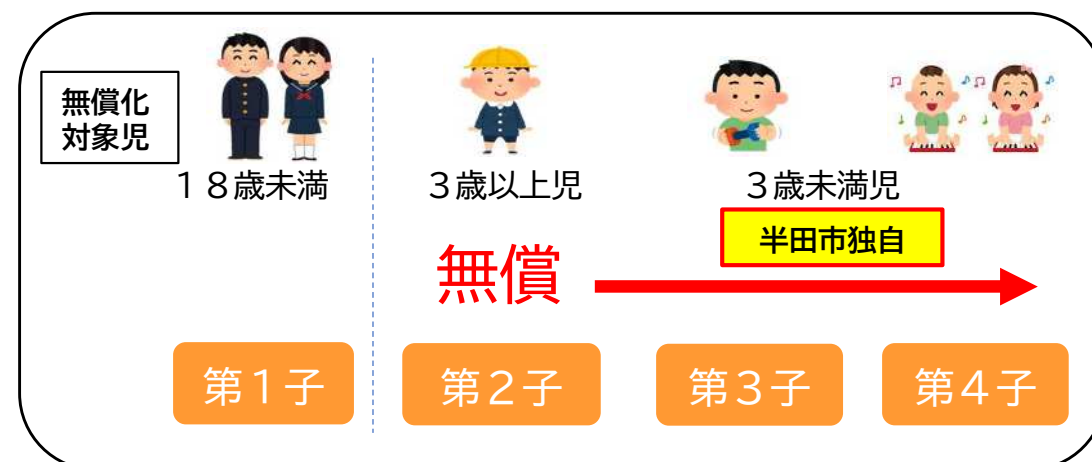
事業費	99,308千円
-----	----------

◎当該年度主な事業内容

1. 市立保育園	52,384千円
(歳入)市立保育所等の保育料減収分	
2. 私立保育園	32,201千円
(歳入)民間保育所等の保育料減収分	
3. 認定こども園・小規模保育園	14,723千円
(歳出)民間保育所等(認定こども園、小規模保育園)の保育料補填分	

3. 事業実施イメージ

生計を同一にしている18歳未満の子どものうち、最年長者を第1子、その下の子を第2子として、第2子以降の保育料が無償化となります。



通園する児童の心身の育成を行います (市立保育園管理運営事業)

歳出科目：03.02.04.02.52

総合計画：1-1-2 幼児教育・保育

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

家庭で保育ができない保護者に代わり保育を行うことに加え、通園する児童の心身の育成を行います。

また、年度途中に発生する病気や育児休業取得に伴う保育士の欠員について、人材派遣を活用し、保育の質を維持します。

さらに、国の交付金を活用し、物価高騰等に伴う給食費の値上げ分について補助することで、保護者の負担軽減を図ります。

(2) 令和8年度予算

事業費	338,785千円	財源 内訳	国県支出金	23,149千円	その他	162,084千円
			地方債	0千円	一般財源	153,552千円

◎当該年度主な事業内容

市立保育園施設（市立認可保育園11園及び保育所型認定こども園2園）の維持管理及び保育の質の向上に必要な経費を計上します。

1. 賄材料費	162,620千円
2. 光熱水費	51,296千円
3. 消耗品費	30,460千円
4. 保育士派遣料	11,484千円
5. 保育園維持補修工事	19,286千円

2. 得られる成果

家庭で保育ができない保護者に代わり保育を行うことにより、通園する児童の心身の育成を行うことができます。

目標値や目指すべき状態	R6目標値 (実績値)	R7目標値 (実績値)	R8目標値
4月1日現在の待機児童数	0人 (0人)	0人 (0人)	0人
10月1日現在の待機児童数	0人 (69人)	0人 (16人)	0人

3. 事業実施イメージ



保育に必要な消耗品や備品、給食に必要な賄材料費、
保育施設の補修工事費用など
保育運営に必要な経費を計上しています。

保育園等への登園準備に係る保護者負担の軽減を行います

歳出科目：03.02.04.02.55

(保育園等登園準備負担軽減事業) 総合計画：1-1-2 幼児教育・保育

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

公立保育園等へ通う0～2歳児を対象に、お昼寝ふとん及び食事用エプロン等を各園で用意し、登園準備に係る保護者の負担を軽減するとともに、子育て支援の充実を図ります。

(2) 令和8年度予算

事業費	22,506千円	財源 内訳	国県支出金	0千円	その他	0千円
			地方債	0千円	一般財源	22,506千円

◎当該年度主な事業内容

1. 消耗品費 7,628千円
食事用使い捨てエプロン及びお口拭き代を計上します。
2. 午睡用寝具交換業務委託料 3,942千円
お昼寝布団用のふとんのシーツ交換作業を外部へ委託します。
3. 寝具等借上料 10,936千円
お昼寝布団用ふとんのレンタル・クリーニングサービス利用料を計上します。

2. 得られる成果

保育園等への登園準備に係る保護者の負担を軽減することで、子育て支援の充実を図ることができます。

目標値や目指すべき状態	R6目標値 (実績値)	R7目標値	R8目標値
登園準備の負担が少ないと感じている市立保育園等へ通う3歳児未満の保護者の割合	80% (91.4%)	80%	90%

3. 事業実施イメージ

お昼寝布団のレンタル・クリーニング

自宅から園への運搬は不要です。

定期的なクリーニングを行うことにより、清潔なお昼寝環境を提供します。



食事用エプロン・お口拭き



1食ごとの使い捨てのため、清潔さを保てます。

お口拭きはノンアルコールのウェットティッシュを使用するため、お肌が敏感なお子様にも問題なく使用できます。

協和保育園と成岩幼稚園を統合しこども園を整備します

((仮称) 成岩こども園建設事業)

歳出科目：03.02.07.02.50

総合計画：1-1-2 幼児教育・保育

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

令和元年度に策定した「半田市保育園等公民連携更新計画」に基づき、少子化、多様化する教育・保育ニーズ、低年齢児の待機児童対策等の課題に対応するため、教育・保育環境の充実・整備を図ることを目的に、成岩中学校区内に近接する市立協和保育園及び成岩幼稚園を統合し、適正な定員規模として、認定こども園へ移行します。

(2) 令和8年度予算

事業費	1,176,401千円	財源内訳	国県支出金	79,551千円	その他	8,186千円
			地方債	830,200千円	一般財源	258,464千円

◎当該年度主な事業内容

令和9年4月の開園に向けて、令和7年度から引き続き、実施設計に基づいて、こども園の建設工事を行います。

1. 消耗品費	13,325千円
2. 建設工事	1,114,160千円
3. 保育事業用備品購入費	18,343千円

2. 得られる成果

多様化する教育・保育ニーズ（低年齢児保育、延長保育等）に対応でき、質の高い教育・保育の提供と施設環境の整備を図ることができます。

目標値や目指すべき状態

施設環境の整備と多様化する教育・保育ニーズへの対応

3. 事業スケジュール

令和7年12月～ (仮称) 成岩こども園建設工事

令和9年4月～ 開園

4. 事業実施イメージ



小中学校にスポーツの出前授業を実施します (小中学校スポーツ出前授業実施事業)

歳出科目：09.01.03.02.42

総合計画：1-1-3 義務教育

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

2026年開催の第20回アジア競技大会では、知多半島内にある愛知県国際展示場（Aichi Sky Expo）も会場となり、ブレイキンなどの競技が行われます。これに合わせて、公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会の協力により、半田市内の小中学生を対象として、各競技の魅力や楽しさを体験できる出前授業を実施します。

(2) 令和8年度予算

事業費	3,000千円	財源 内訳	国県支出金	0千円	その他	3,000千円
			地方債	0千円	一般財源	0千円

・本事業はボートレース事業の収益金を活用しています

◎当該年度主な事業内容

1. 学校出前授業委託料 3,000千円

2. 得られる成果

出前授業を通じて、競技理解を促進し、子どもたちの可能性と視野を広げ、スポーツへの関心を高めることが期待されます。

目標値や目指すべき
状態

スポーツの多様性と素晴らしさが感じられる状態

3. 参考データ

出前授業実施種目

ブレイキン 6校

フェンシング 2校

スケートボード 1校



児童生徒の学校生活を支援します (学校生活支援事業)

歳出科目：09.01.03.02.50

総合計画：1-1-3 義務教育

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

各学校に学校生活支援員や特別支援学級補助員などを配置し、特別な支援を必要とする児童生徒が安心して学校生活を送ることができるよう支援します。

(2) 令和8年度予算

事業費	184,920千円	財源 内訳	国県支出金	0千円	その他	0千円
			地方債	0千円	一般財源	184,920千円

2. 得られる成果

各学校で特別な支援を必要とする児童生徒などの個別支援が進み、安心して学校生活を送ることができるようになります。

目標値や目指すべき状態

特別な支援を必要とする児童生徒などが安心して学校生活を送ることができる状態

3. 参考データ

◎当該年度主な事業内容

1. 会計年度任用職員報酬等	178,926千円
2. 特別支援教育指導員謝金	5,994千円

令和8年度配置予定

1. 小学校支援員	36名
2. 中学校支援員	15名
3. 特別支援学級補助員	35名
4. 養護教諭補助員	4名



いじめや不登校等対策を進めます (いじめや不登校等対策事業)

歳出科目：09.01.03.02.52

総合計画：1-1-3 義務教育

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

教育支援センターの設置運営、スクールカウンセラー・メンタルフレンドの派遣、心の教室相談員・スクールソーシャルワーカーの配置等により、いじめや不登校等の対策を推進します。

2. 得られる成果

児童生徒の心の安定や不登校児童生徒の学校復帰などが進みます。

目標値や目指すべき状態

いじめや不登校等の課題を抱える児童生徒に対する相談支援体制が整備されている状態

3. 参考データ

令和8年度配置予定

- | | |
|------------------|----|
| 1. 教育相談員 | 6名 |
| 2. スクールソーシャルワーカー | 5名 |
| 3. 校内教育支援センター支援員 | 5名 |
| 4. 心の教室相談員 | 5名 |

(2) 令和8年度予算

事業費	98,482千円	財源 内訳	国県支出金	17,364千円	その他	0千円
			地方債	0千円	一般財源	81,118千円

◎当該年度主な事業内容

1. 会計年度任用職員報酬等	84,609千円
2. スクールカウンセラー謝金	10,148千円
3. メンタルフレンド謝金	72千円
4. 学級診断尺度Q-Uテスト委託料	2,367千円



亀崎小学校の改築工事を実施します (亀崎小学校改築等事業)

歳出科目：09.02.03.02.50

総合計画：1-1-3 義務教育

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

老朽化した亀崎小学校を改築し、児童の学習環境の向上を図ります。
新校舎建設に続き、旧校舎南棟の解体、体育館の改築、外構の整備などを順次実施します。

(2) 令和8年度予算 (全体事業費：5,622,168千円 令和4～11年度)

事業費	149,619千円	財源 内訳	国県支出金	354 千円	その他	0 千円
			地方債	39,900 千円	一般財源	109,365 千円

◎当該年度主な事業内容

令和10年3月の新体育館の供用開始を目指し、基本・実施設計を進めます。また、外構の基本・実施設計に着手します。

1. 小学校改築等工事	126,108千円
2. 工事監理委託料	5,245千円
3. 体育館改築等基本・実施設計委託料	17,017千円

2. 得られる成果

学校施設の改築を進めるとともに、「児童の居場所」を併設することで、児童の安全・安心が確保されるとともに、学習環境の向上等が図られます。

目標値や目指すべき状態	R6目標値 (実績値)	R7目標値	R8目標値
事業進捗率 (体育館・外構設計業務)	- (-)	65.0%	100.0%

3. 事業スケジュール

	R6	R7	R8	R9	R10	R11
校舎	解体工事(中棟)		解体工事(南棟)			
体育館		新築工事	設計	新築工事	解体工事	
外構			設計	工事(アスレ、法面、グラウンド等)		



2. 得られる成果

学校施設の改築を進めるとともに、「児童の居場所」と「地域共創センター」を併設することで、児童の安全・安心が確保されるとともに、学習環境の向上、地域拠点化等が図られます。

老朽化した乙川東小学校を改築し、児童の学習環境の向上を図ります。

また、学校を核とした公共施設等の複合化を進めるためのワークショップを行い、地域住民等の意見を設計等に反映させ、「地域とともに」ある学校を目指します。

目標値や目指すべき状態	R6目標値 (実績値)	R7目標値	R8目標値
事業進捗率（校舎等設計業務）	- (-)	50%	100%

事業費	261,896千円	財源 内訳	国県支出金	0千円	その他	0千円
			地方債	133,800 千円	一般財源	128,096 千円

3. 事業スケジュール

◎当該年度主な事業内容

令和11年1月の新校舎の供用開始を目指し、校舎等の実施設計の策定等を進めます。

[illegible]

1. 基本・実施設計委託料	178,401千円
---------------	-----------

2. 小学校改築等工事 81,312千円



音楽のあるまちづくりを推進します (音楽のあるまちづくり事業)

歳出科目：09.05.01.05.50

総合計画：1-2-2 文化の振興と継承

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

音楽文化の創造や醸成を促し、市民が音楽に親しみ、豊かな地域社会を実現するため、「半田市音楽文化振興に関する協定」を締結するセントラル愛知交響楽団や地元音楽事業者と連携した各種音楽事業を実施します。

(2) 令和8年度予算

事業費	11,843千円	財源 内訳	国県支出金	0千円	その他	4,718千円
			地方債	0千円	一般財源	7,125千円

◎当該年度主な事業内容

1. 「音楽文化振興に関する協定」に基づく事業（委託料等）6,687千円
セントラル愛知交響楽団による小学校への音楽アウトリーチ、公演会事業、まちなか巡回公演等を実施します。

2. 地元音楽事業者との協働事業（委託料等）924千円
地元音楽事業者と連携して、幼稚園・保育園・こども園への音楽アウトリーチ、子ども向け室内楽コンサート、「私はピアニスト」を実施します。

3. 「音楽マルシェ」の開催（委託料等）2,510千円
市内楽器店等と連携して、楽器の演奏体験、楽器製作ワークショップ、市内を拠点に活動する団体等による演奏を実施します。

4. 音楽コンサートの開催（委託料等）1,471千円
半田市出身のベーシストが所属する男女4人組の人気バンド「ペンギンラッシュ」、ゴスペラーズ、岩崎宏美・岩崎良美のコンサートを行います。

2. 得られる成果

新たな音楽文化の創造や醸成が促され、ひとづくりやまちづくりにつながります。また、心豊かな市民生活と活力ある地域社会が実現します。

目標値や目指すべき状態

音楽に興味・関心が高い方や特定の世代の方だけでなく、こどもから大人まで、多くの市民が幅広く音楽文化に触れ、愉しんでいる状態

3. 事業実施イメージ



▲大ホールでの公演会事業



▲小学校への音楽アウトリーチ



▲「音楽マルシェ」でのドラムサークル



▲公民館での巡回公演

文化芸術に触れ親しむ環境づくりを進めます (文化芸術普及推進事業)

歳出科目：09.05.01.05.51

総合計画：1-2-2 文化の振興と継承

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

市民の文化芸術への興味を喚起するきっかけ作りや理解と参加の深化を図ることを目的に、文化芸術体験や鑑賞などができる各種事業を実施します。また、補助金の交付や激励金の支給を通して、文化芸術活動を行う方や団体を支援します。

(2) 令和8年度予算

事業費	5,075千円	財源内訳	国県支出金	0千円	その他	1,627千円
			地方債	0千円	一般財源	3,448千円

◎当該年度主な事業内容

1. 「まちなかでアート」の開催 (報償費等) 412千円

市内で開催される各種イベントや市民が何気なく訪れる公園等の野外で「アートパフォーマンス」「アートワークショップ」を行います。

2. 「はんだアール・ブリュット展」の開催 (委託料) 450千円

障がいのある方などが手掛けるアール・ブリュット作品の展覧会（一般公募、著名アーティストからの借用）及びワークショップを実施します。

3. 「半田市美術展」の開催 (委託料) 1,579千円

日頃の文化芸術創作活動の発表の場として、また、優れた芸術作品を身近な場所で鑑賞できる場として、美術展を開催します。

4. その他 (委託料、補助金等) 2,375千円

親子向けの観劇会（公演会）を実施するほか、文化活動団体への補助金の交付、全国大会等に出場する方へ激励金を支給します。

2. 得られる成果

人々の創造性を育み表現力を高め、多様性を受け入れて相互に理解し、尊重しあうといった心豊かな地域社会が実現します。

目標値や目指すべき状態

文化芸術活動に携わる方や団体と協力・連携し、「誰でも」「いつでも」「どこでも」気軽に文化芸術に触れられる環境が創り上げられている状態

3. 事業実施イメージ



▲まちなかでアート



▲はんだアール・ブリュット展

誰もが生涯にわたって学習できる環境整備を進めます (生涯学習推進事業)

歳出科目：09.05.01.09.01

総合計画：1-2-1 学びの推進

1. 事業の内容

(1) 事業目的・概要

市民が生涯にわたり主体的に学び続けることができる環境を整備し、その学びを自己実現や生きがいづくりにつなげるとともに、地域活動や社会参画を通じて地域社会の発展に活かすことを目的に、各種生涯学習講座の実施やコーディネートを行います。

(2) 令和8年度予算

事業費	3,172千円	財源	国県支出金	1,124千円	その他	888千円
		内訳	地方債	0千円	一般財源	1,160千円

◎当該年度主な事業内容

1. 市民との協働による講座の開催（講師謝金等） 412千円

ゲストティーチャー制度により、学校・団体等への講師派遣や生涯学習講座（まなびとゼミ）を開催します。また、企業ゲストティーチャーによる小中学校への出前授業を実施するほか、子ども・若者のキャリア形成につながるような講座（学びのきっかけ講座）などを開催します。

2. 日本福祉大学との連携による講座の開催（委託料等） 926千円

日本福祉大学と連携して、地域ニーズを踏まえた高等教育機関ならではの講座を開催します（令和8年度からは、オンデマンド講座を新設）。

3. 女性向けデジタル講座の開催（委託料等） 1,467千円

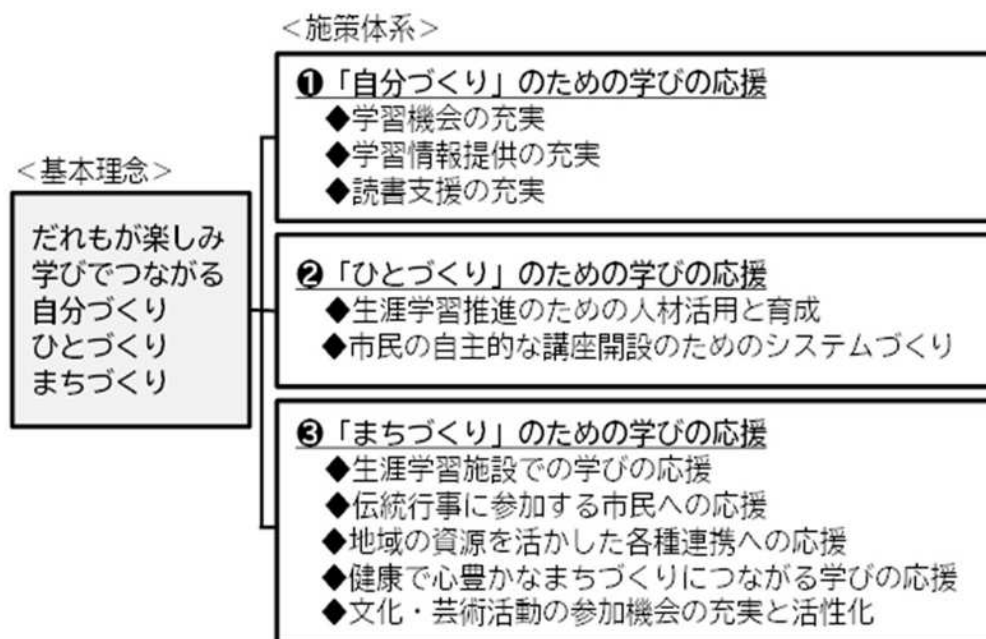
結婚や出産でキャリアを中断した女性を主な対象に、デジタルスキルの基礎講座を実施し、学び直しの機会を提供するとともに、地域における人材を育成します。

2. 得られる成果

市民の知識や技能を高めて自己実現と社会参加を促し、より豊かで持続可能な人生と社会をつくります。

目標値や目指すべき状態	R6目標値 (実績値)	R7目標値	R8目標値
学習に取り組んでいる市民の割合	- (-)	-	35.0%

3. 事業実施イメージ



令和8年度 文化・スポーツを活用したこどもの居場所づくり事業について
【生涯学習課・スポーツ課】

1. 事業趣旨

国が示す「こどもの居場所づくりに関する指針」（令和5年12月）に基づき、令和7年度から新たに、社会教育・生涯学習の視点に立ったこどもの居場所づくりにつながる事業を展開している。

具体的には、小学3年生～6年生を対象に、普通の授業では学ぶことができない体験を提供することで、自分の「好き!!」「やってみたい!!」を見つけられるような講座を開催する。令和8年度は、以下の通り、開催希望のあった市内8校で、文化芸術体験講座やスポーツ体験講座を実施する。

2. 事業概要

内容	各種アート体験、伝統文化体験、スポーツ体験等
対象	小学3～6年生 (小学1～2年生は学童保育以外に放課後こども教室があるため対象外)
定員	1講座あたり10～20名程度
場所	小学校の特別教室、体育館等
実施回数	1講座あたり年間4～8回程度(全て平日の放課後)
講座時間	1回あたり1時間程度(時間帯目安15:00～16:00)
参加者負担金	1回あたり300～500円程度 (例えば4回講座は500円×4回=2,000円)
対象校	小学校からの希望※に応じ、延べ8校(昨年度から4校増。生涯学習課分4校、スポーツ課分4校)で実施。 ※こども育成課が進める「小学校児童放課後等居場所づくり事業」を実施している横川小学校と亀崎小学校を除いた11校への希望調査に基づいて実施。
実施校	【生涯学習課】 ・ガラスアート体験(有脇小学校) ・デジタルアート体験(雁宿小学校) ・茶道体験(乙川東小学校、さくら小学校) 【スポーツ課】 ・フットサル体験(岩滑小学校、花園小学校) ・テニス(or ビックルボール)体験(半田小学校、宮池小学校)

半田市教育委員会

半田市内で自習室を探している方必見!

学習スペース を開設しています

中高生を始めとした若い世代の方々が、自習を行うことができる「学習スペース」を市内各所で開設しています。ぜひ、ご利用ください。

開設場所

◇ 瀧上工業雁宿ホール

◇ 半田市立図書館

◇ 半田空の科学館・体育館 (学習スペースに関する詳細はこちら)

◇ 亀崎公民館(フリースペース内)

詳細

開設日時やご利用方法は施設によって異なります。

※詳しくは、半田市ホームページをご覧ください。



半田市ホームページ
QRコード

上記施設のほかにも、上池・乙川・岩滑の各公民館にも、自主学習に使えるフリースペースがありますので、ぜひ、お気軽にお越しください!

無料

令和7年8月1日 半田市生涯学習課発行